私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

白いまど

2026年
11月1日発行
No.557
November
11

特集

高血圧に新治療！「腎デナベーション」 P-1

- インフォメーション　P-4
- 診療科・センター紹介　循環器科　P-5
- 診療を支えるスペシャリスト　管理栄養士　P-6



病院理念　私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ

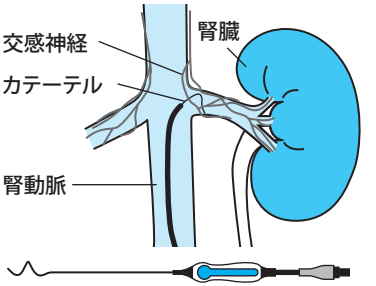
社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

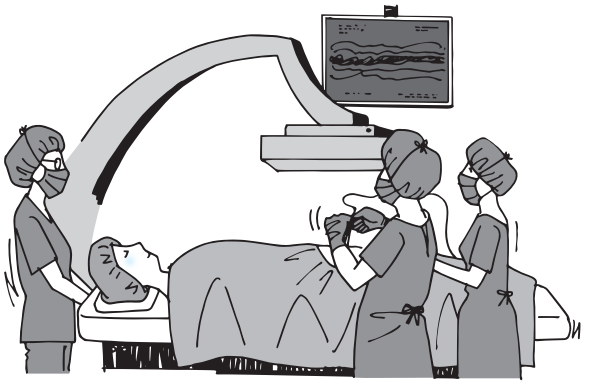
高血圧に新治療！「腎デナベーション」

「毎日きちんと薬を飲んでいるのに血圧がなかなか下がらない」とお悩みではありませんか？複数の薬を使っても下がりにくい高血圧に対して、新しいカテーテル治療“経皮的腎デナベーション（RDN）”が注目されています。2026年3月に公的保険が適用となり、新たな選択肢として期待されています。

経皮的腎デナベーションとは？

高血圧には自律神経の働きが深く関わっています。なかでも腎臓の周りにある神経が活発になりすぎると血圧が上がります。この治療は、「カテーテル」という細い管を足の付け根の血管から腎臓まで進め、熱や超音波で腎臓のまわりの神経の働きを弱めて血圧を下げるというものです。





身体への負担の少ない治療です

お腹や胸を切る手術ではなく、細い管を入れるだけなので、傷跡も小さく身体への負担が非常に少ない治療です。時間は片側30～60分ほどで、局所麻酔で行います。入院期間は3日程度で仕事や日常生活に早く戻ることができます。

1. **受診・検査**
   外来を受診し、血圧測定や画像検査などで治療の対象になるか確認します。
2. **入院／治療**
   脚の付け根の血管からカテーテルを入れ、腎臓の血管まで進めます。熱を加えて神経の働きを弱めます。（片側30～60分程）
3. **退院・経過観察**
   3日間で退院し、その後は外来で薬を調整しながら経過をみます。

お薬で血圧コントロールのできない方が適応です

おしっこを出やすくする薬（利尿薬）を含めて、3種類以上の降圧薬を飲んでも血圧が下がりにくい方や、副作用で薬の継続が難しい方が対象です。なんらかの病気が原因の高血圧や、腎臓の血管の状態によっては適応にならない場合もあり、事前に十分検査を行って安全性を確認してから行います。

効果と治療後の流れ

臨床研究では、治療半年後の最高血圧が平均で約10mmHg低下したと報告されています。重い合併症の発生率は低く、腎機能への悪影響もほとんどありません。効果は数週間から数ヶ月かけてゆっくり現れますので、治療後は外来で経過をみながら薬を調整していきます。

血圧コントロールの新しい選択肢として、薬をきちんと内服しているのに血圧が下がらない方は担当医とご相談のうえ、当院高血圧外来を受診してください。



文責：循環器科 部長　杉浦 亮

インフォメーション

高気圧酸素治療装置を増設



当院では2025年1月の1台目に続き、2台目を導入し診療体制を強化しました。カプセル内で高濃度の酸素を吸入することで、血液中に通常より多くの酸素を取り込み、患部へ効率的に届けます。これにより、障害組織の回復や炎症の早期改善が期待されます。突発性難聴をはじめ、難治性皮膚潰瘍、放射線性膀胱炎など、幅広い疾患に治療効果が期待されています。今回の装置増設により、1日の治療枠を拡大しスムーズな治療開始につなげます。

聖隷浜松病院
初開催！病院中がお祭りだ!!
あつまれ！はまびよう フェスタ in2026



市民健康セミナー
特別講演
熊谷（くまがい） 真実（まみ）氏

11/14 土曜日
時間 10:00〜15:30
場所 聖隷浜松病院
※総合案内受付は正面玄関

総勢 29 企画

聖隷浜松病院が「楽しすぎる場所」になる1日

- 講演や体験・見学・車両展示など、お子さんから大人まで全力で楽しめる企画が勢ぞろい！
- キッチンカーが大集合！いろんなグルメを満喫♪
- 企画ブースを楽しくまわってプレゼントをもらおう！

▶ 最新情報や企画の詳しい内容などはこちら

新任医師紹介



麻酔科
アカマツ マモル
赤松 衛
福岡大学
（2021年卒）

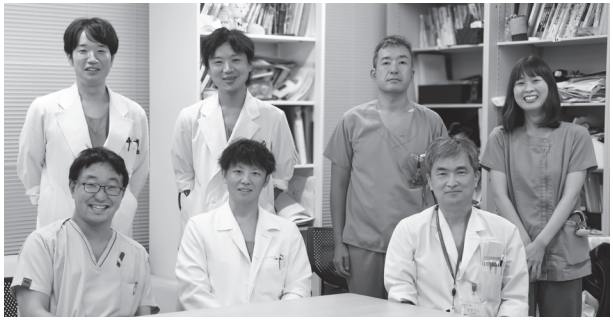
今月のことば　色：紅葉

夕焼け空に舞う紅葉と完成を上げて走り回る幼い姉弟。どっちがたくさんキャッチできるかな。

診療科・センター紹介

循環器科

24時間救急と先進的な治療で あなたの心臓を守ります



当科では、狭心症や心不全、不整脈などの心臓病から血管疾患まで幅広く診療しています。一刻を争う救急疾患に対しても、24時間365日の診療体制を組み、迅速な検査から緊急カテーテル治療まで一貫して行えることを強みとしています。

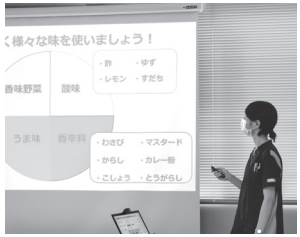
狭心症・心筋梗塞・不整脈の根治治療に加え、近年は、カテーテルを用いて身体への負担を減らす先進的な低侵襲治療に力を入れ、脳梗塞を予防する『左心耳閉鎖術』、心臓の弁の逆流をクリップで留める『マイトラクリップ』、薬が効きにくい重症高血圧に対する『腎デナベーション』などを行っています。胸の痛み、息切れ、動悸などの症状があり、心臓の病気が心配な方は、いつでもお気軽に専門医にご相談ください。

文責：循環器科 部長　杉浦 亮（写真前列右）

診療を支えるスペシャリスト

管理栄養士

毎日の食事でできる血圧管理



食事と血圧管理はどのような関係があるのかご存じですか？塩分を取りすぎると体内に水分がたまり、血液量が増え血圧が上昇しやすくなります。血圧上昇は腎臓に大きな負担がかかり慢性腎臓病や心臓病のリスクが高まるため、私たち管理栄養士は適切な食事プランを提案し“減塩”のサポートをしています。

美味しく減塩するための工夫として、レモンや酢などの酸味、カレー粉や胡椒などの香辛料、生姜やネギ、シソなどの香味野菜を活用すると塩分を控えても美味しく仕上がります。また、調理中ではなく、仕上げに少量の塩や醤油を使うことで少量でも塩味を感じやすくなります。汁物については、「具沢山、汁少なめ」を意識することで、無理なく減塩できます。毎日の食事を少しずつ見直し、血圧管理に繋げていきましょう。



文責：栄養課　崎浜 優里（写真左）、伊藤 萌（写真右）

聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ　紹介状をお持ちください

当院は**紹介受診重点医療機関**です。症状がある場合は、**まずかかりつけ医に受診・相談**をしてください。当院では診療の状況により、当日受診など受け入れできない場合があります。他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る**選定療養費として7,700円（税込）**を別途負担いただいています。**紹介状及び予約が必要な診療科（紹介予約制）**がありますので、事前にご確認ください。患者さんから予約する場合は、診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ **地域医療連絡室（JUNC）　☎053-474-8801**
（月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00／祝日を除く）

再診の方へ　予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ **外来受付センター　☎053-474-0100**（月～金曜 9:00～16:45）

産科の受診（初診）をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、**紹介状は不要**です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ **産科外来（産科初診専用ダイヤル）　☎053-474-3067**
（月～金曜 14:00～16:45／祝日を除く）

面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。
  発熱／咳・痰／原因不明の発疹／嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関（電車・バス）をご利用ください。

医師との面談時間について（ご協力のお願い）

原則、平日（月～金曜）8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合（外来診療や手術の延長等）により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。

Organization Accredited by Joint Commission International
ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院
〒430-8558 浜松市中央区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 院長　岡 俊明